



**6<sup>th</sup> JPNICオープンポリシーミーティング**

# **JPNIC Update**

July 8, 2004

社団法人日本ネットワークインフォメーションセンター  
IP事業部 サトウススム

# 目次

## 1. IP事業 活動報告

- 前回JPOPM以降のJPNIC IP事業部の主な活動

## 2. 統計データUpdate

- IPアドレス、AS番号と業務にかかわる各種統計データ



# IP事業部活動報告

# IP事業料金体系見直し

## ➤ 背景・ねらい

- 大規模指定事業者からの割当手数料に依存した収入構造を是正し、APNICと競争力のある価格体系を目指す

## ➤ 見直し内容

- 維持料の変更(右表参照)
  - 割当手数料の廃止
  - 追加割振手数料の導入
- 料金改定に伴い、一部申請手続きの変更もあり

サイズ	新維持料	現行維持料	APNIC Annual Fee
/10超	4,200,000	-	US\$40,000
/10以下	3,780,000	3,780,000	US\$20,000
/11以下	3,780,000	3,780,000	US\$20,000
/12以下	2,940,000	2,940,000	US\$20,000
/13以下	2,268,000	2,268,000	US\$10,000
/14以下	1,680,000	1,680,000	US\$10,000
/15以下	1,176,000	1,176,000	US\$10,000
/16以下	840,000	756,000	US\$5,000
/17以下	577,500	420,000	US\$5,000
/18以下	472,500	252,000	US\$5,000
/19以下	367,500	210,000	US\$2,500
/20以下	262,500	105,000	US\$2,500

## ➤ スケジュール

- 7月31日 割り当て手数料廃止
- 8月18日 割り振り手数料適用
- 2005年6月 新維持料での請求

詳細は <http://www.nic.ad.jp/ja/ip/doc/fee20040818.html>

- ▶ 次期IPレジストリシステム開発
  - 第1フェーズ(データベース、内部業務システム) 開発中
    - 11月中頃完了予定
  - 第2フェーズ(情報提供機能、申請受付機能) 仕様検討
  - NICハンドルについてはJPRSと共有する仕組みを開発中
    - 個人情報保護についても制度面からの検討を実施
  - WHOISデータベースはIP、ドメイン名で独立させる
    - 但し、IP、ドメイン名を透過的に検索可能にする
  - 今後の予定
    - 第一フェーズ稼働開始より一部申請フォームを変更
- ▶ 特殊用途用プロバイダ非依存アドレス割当
  - 3月19日(金)告知開始、4月19日(月)提供開始
  - 割り当て状況：現時点で1件

## IP事業の主な活動(2)

- 申請のID/パスワードによる認証開始
  - 4月19日より開始
- APNICトレーニング派遣
  - 期間: 3月10日～4月23日 審議担当者1名(鈴木由佳)
    - APNIC審議基準について前回派遣時からの差異を確認
- 個別相談会
  - 2004年度は隔月で日程を設けて実施
    - 4月16日(金)、27日(火)、28日(水) / 6月25日(金)
- JPNIC審議基準の見直し
- 17th APNIC Meeting参加
  - 2004年2月23～27日 Kuala Lumpur, Malaysia
- IPv6アドレスポリシーガイドラインWG参加
  - 事業部から2名がWGメンバーとして参加

- JPIRR試験サービスの提供を無期限延長
  - 今後の正式サービス化を視野に
- RIRを頂点とするIRRミラーリングモデルの提案
  - 16th,17th APNIC Meetingでの提案 継続議論
  - まずは国内で、このモデルを検証予定
- JPIRR BoFの開催(2003年 7月24日,12月3日)
  - 多数の貴重なご意見をありがとうございました!
- 2003年度専門家チーム活動報告書を公開
  - <http://www.nic.ad.jp/ja/materials/irr/irr-report-2003.html>

## 今後の予定

### ▶ イベント・ミーティング

#### – 18<sup>th</sup> APNIC Meeting

- 2004/08/31 – 09/03 (Nadi / フィジー)

#### – Internet Week 2004

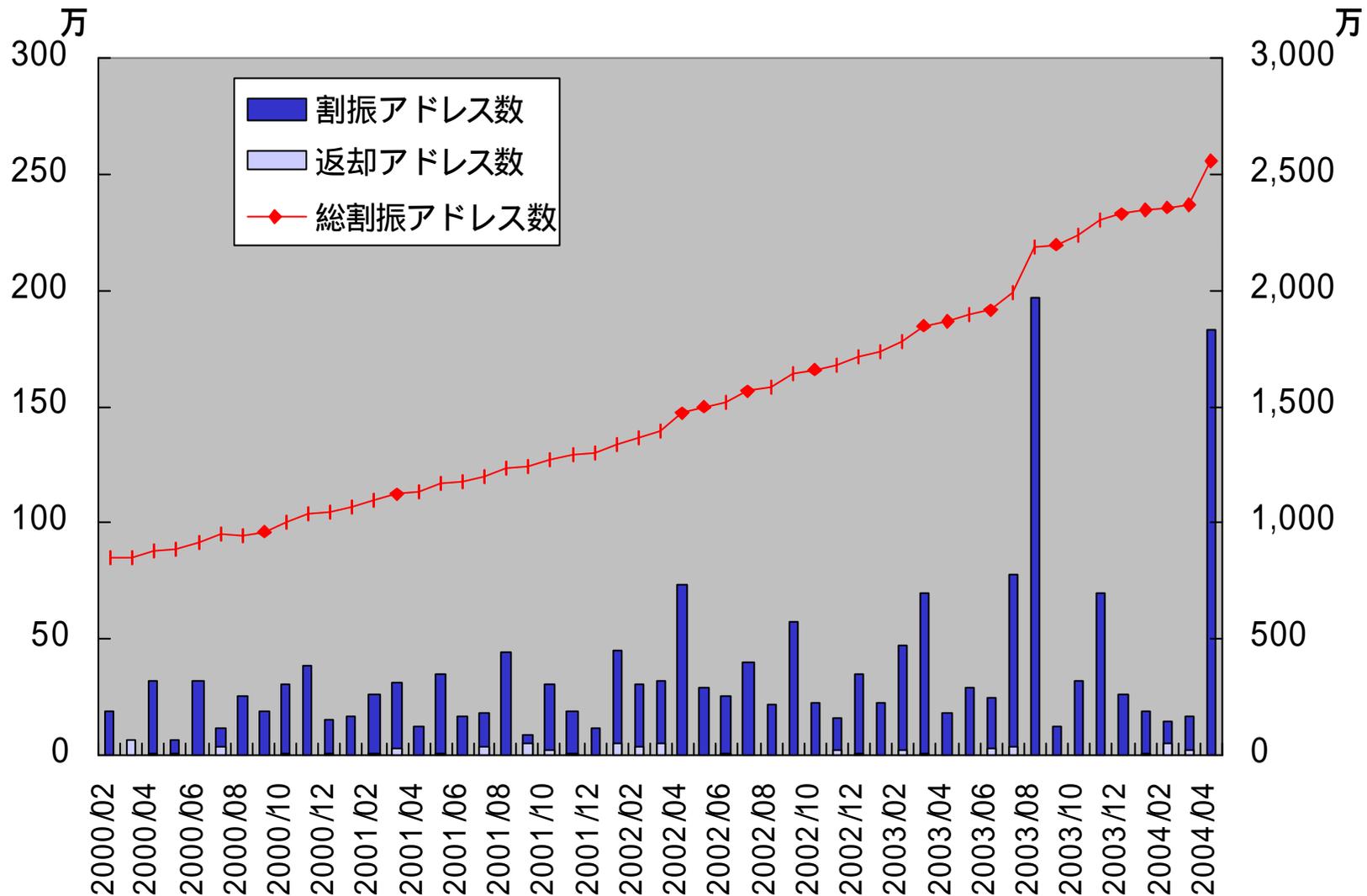
- 2004/11/30 – 12/03 (パシフィコ横浜)
  - 12/01 JPNICオープンポリシーミーティング

#### – APRICOT 2005 (京都)

- 19<sup>th</sup> APNIC Meeting



# 統計データUpdate



▶ 年度別割振アドレス数と追加割振件数

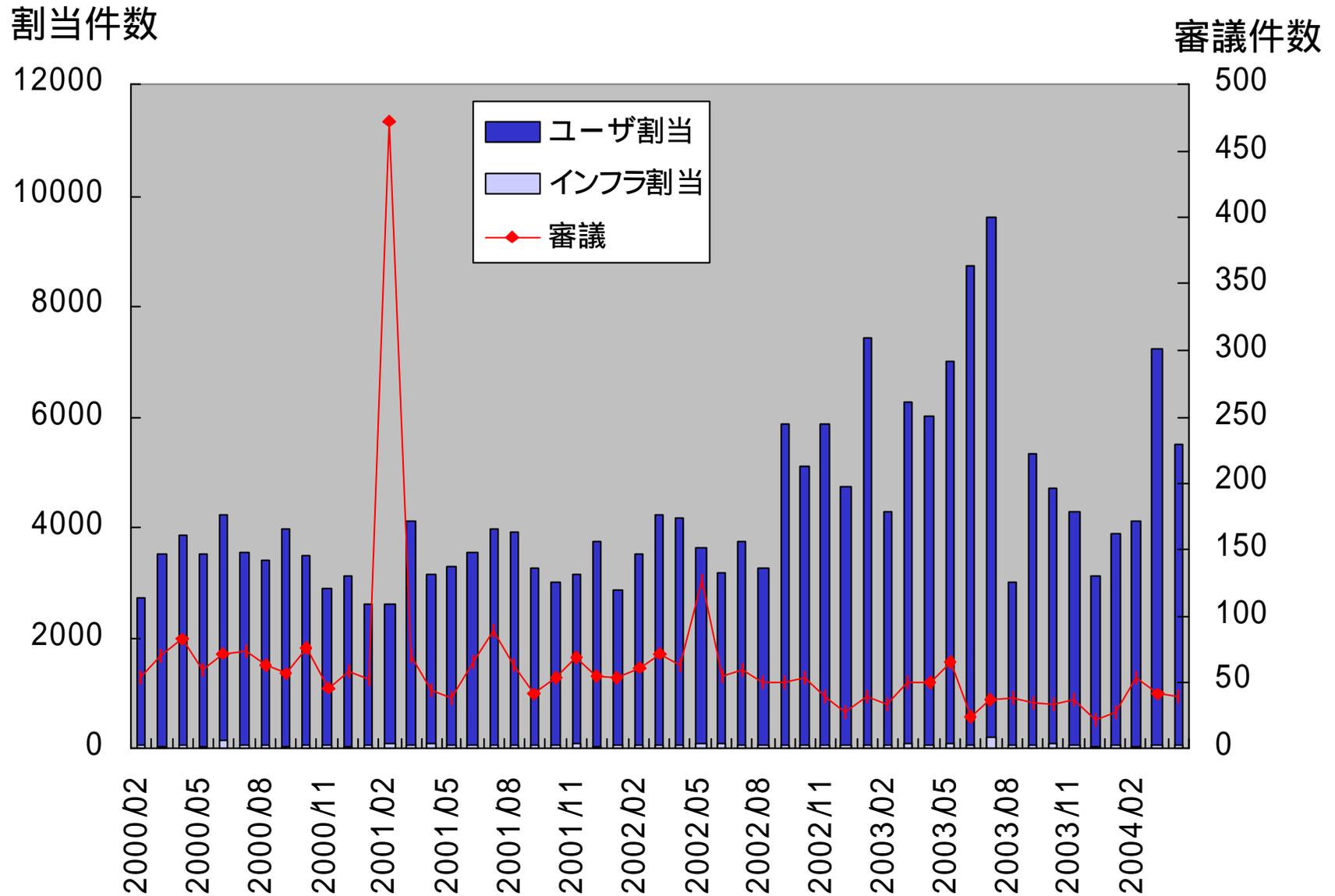
	総割振数	月平均	追加割振件数
2000年度	2,830,336	235,861	226
2001年度	3,021,056	251,755	280
2002年度	4,610,048	384,171	192
2003年度	5,366,016	447,168	127

**年度別の平均割振審議期間（審議開始から承認までの日数）**

営業日換算ではありません

年度	平均日数
2000年度	22日
2001年度	20日
2002年度	16日
2003年度	10日

# IPv4 割当て / 審議件数 1



# IPv4 割当て / 審議件数 2

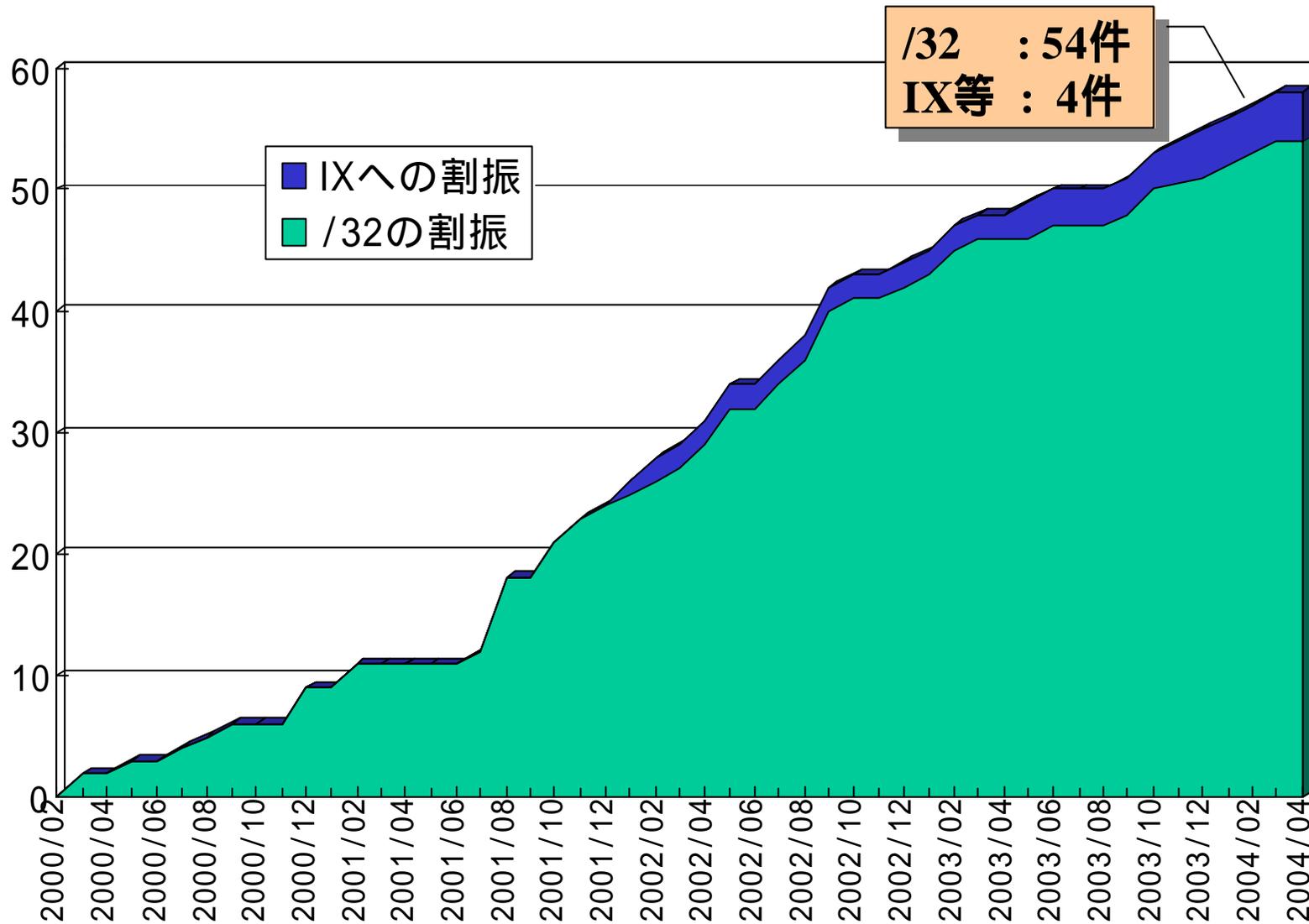
	インフラ 割当て	ユーザ 割当て	審議件数	ユーザ割当 に対する審議 件数の割合
2000年度	913	41308	1184	2.9%
2001年度	911	41734	704	1.7%
2002年度	999	57572	650	1.1%
2003年度	1027	67078	485	0.7%

## 年度別の平均割当審議期間（審議開始から承認までの日数）

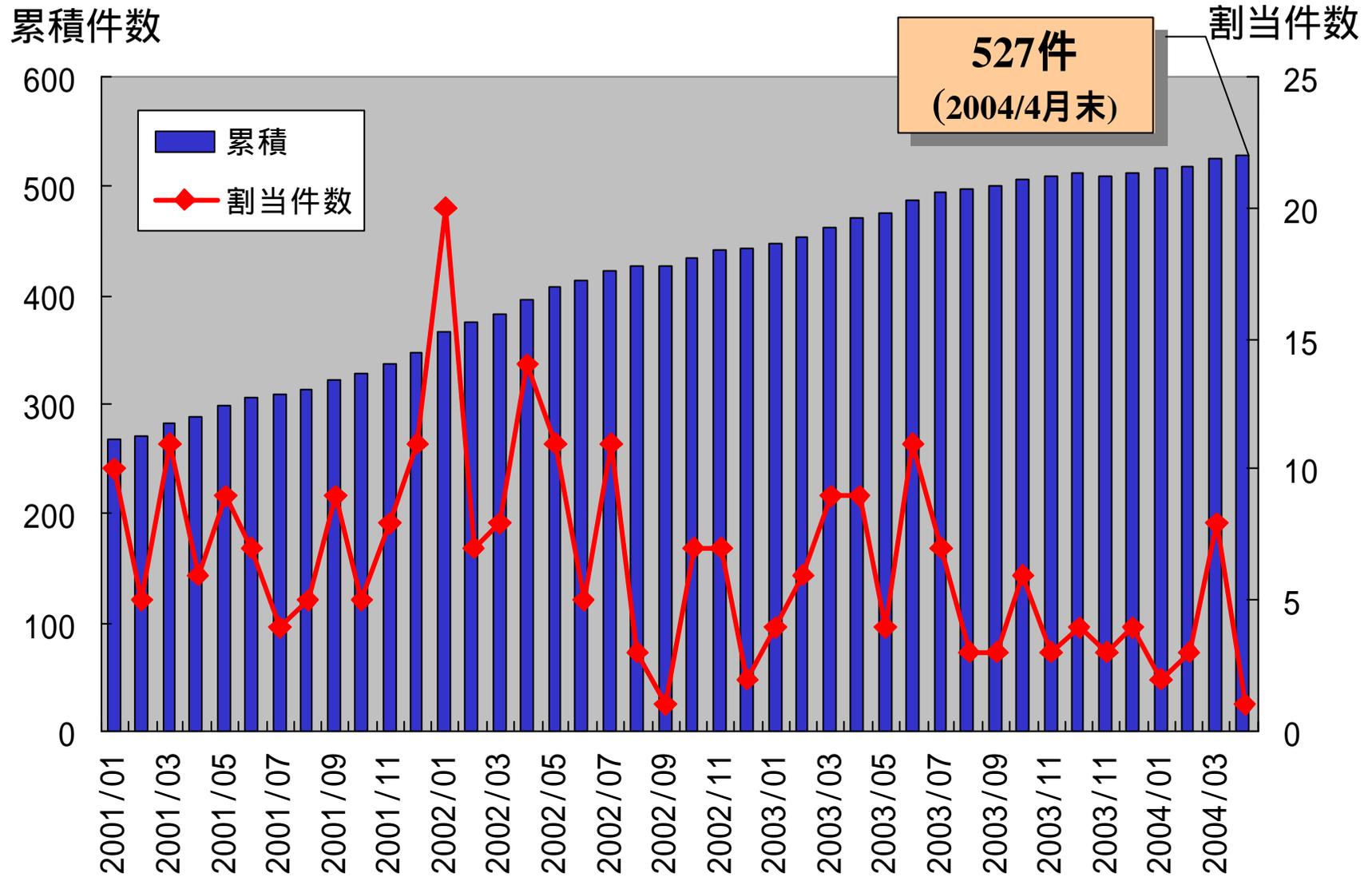
営業日換算ではありません

年度	平均日数
2000年度	11日
2001年度	10日
2002年度	8日
2003年度	7日

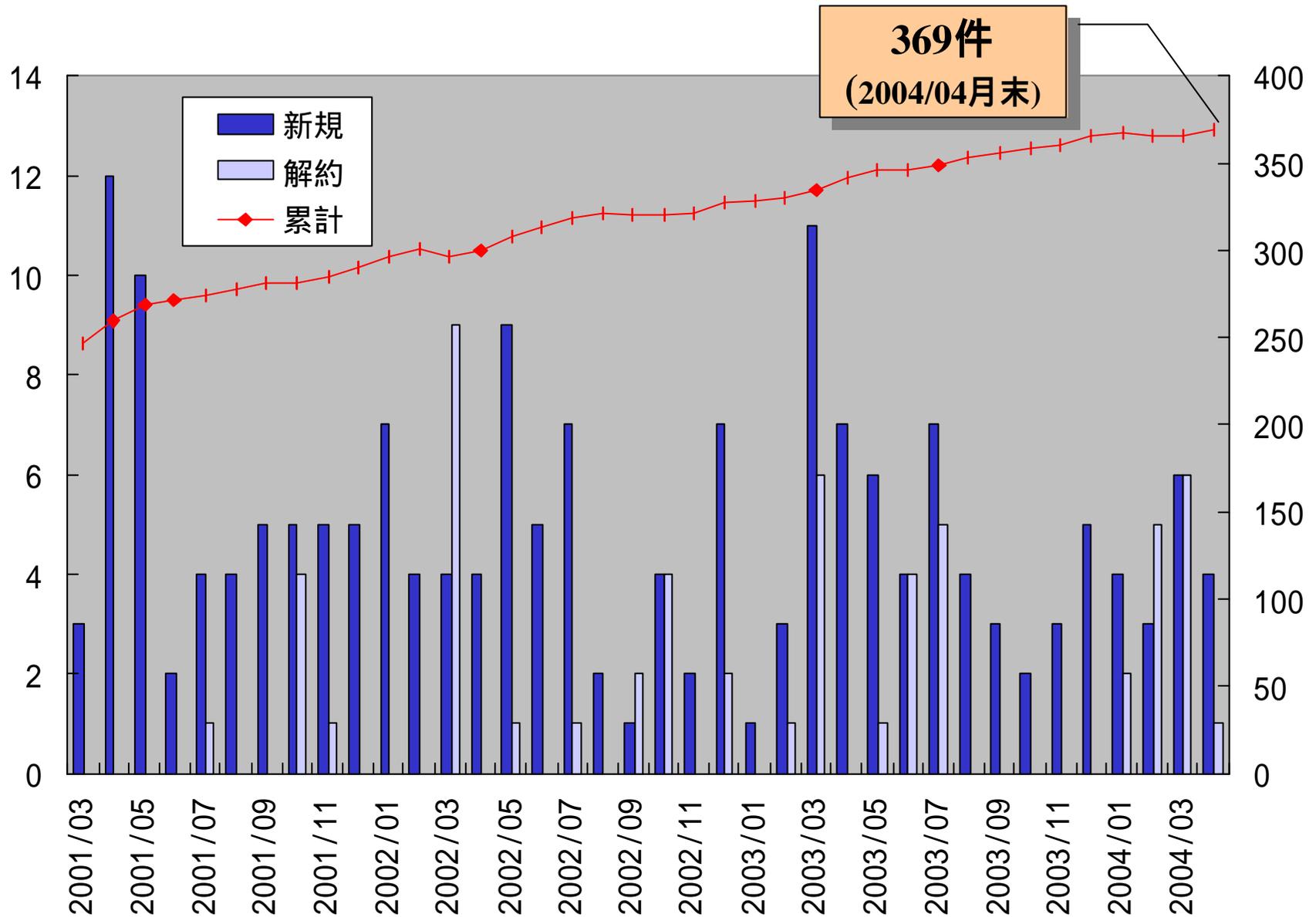
# IPv6アドレス割振り状況



# AS番号割当て状況



# IP指定事業者数



**369件**  
(2004/04月末)

## 統計データのまとめ

- 引き続き割り振り総量は堅調に増加している
- 1回あたりの割り振りサイズも大きくなっている
  - 1年分の予測に基づいた割り振りが増えている
- 割当件数に対して割当審議件数が継続して減少している
- 審議にかかる時間が減少している
  - 特に割り振り審議において、割り振りサイズが大きくなる傾向でも、審議期間が劇的に短縮されている

**以前と比較し、IP指定事業者の手間、負荷が大きく軽減されている、と思われます。**

